



令和5年度 ふくずみ幼稚園学校評価について

本園では、園の教育や運営等の改善を図ることを目的として自己評価を行っています。この評価活動は、指導の在り方、取り組み方、園としての運営の在り方などを評価することで本園の教育活動を振り返り、次年度の方向性や方策を検討するものです。

今年度の評価結果をまとめましたので保護者の皆様にお知らせいたします。

「教育計画」「指導の重点目標」「保育の在り方」「研修・研鑽・働き甲斐」「保護者との連携」の大きなくくりの中でそれぞれについて4個～9個の評価項目を設定して評価しました。

◇教育計画では・・・

今年度の活動については概ね肯定的にとらえており、次年度も今年度の活動をベースに工夫を加えて継続していこうと考えています。

その中で、

- ① 「縄跳び」の取組については、年少から取り組み、年長に向けて積み重ねていけるように計画していきます。
- ② コロナ前まで行っていた「クッキング」については、農園で収穫した野菜を使って実施していこうと考えています。
- ③ 秋の運動会を縦割り活動として実施できるように検討しています。
- ④ 年間3回実施している「避難訓練」については、今年の正月にあった地震の教訓から、いつ災害が起きるかわからないという想定で避難訓練を実施することにしました。具体的には秋の避難訓練を「今日訓練をすることだけを知らせ、何時に実施するかかわからない設定での訓練」を実施することにしました。
- ⑤ 保育発表会をクラスごとの開催から学年ごとの開催に変更しようと考えています。その結果、今年度の6部から3部へ変更して開催する予定です。

◇重点目標では・・・

本園では、○強くたくましい心と体を育てる

○創造性を高め、情操を豊かにする

○社会性を育て他と協調し合える心を養う

○自立心を育て他人に頼らず自分のことは自分でする

○基本的生活習慣を徹底して身につけさせる

ことなどを重点にして保育活動を行っています。その中で、

- ① 自由遊びの時に使えるおもちゃをもっと増やしていくこと
- ② 子どもたちの作った作品を廊下に飾り、互いに刺激し合える環境を作ること
- ③ ホールでのけがを防止するために使用するクラスを分けて自由遊びの時間を設定すること
- ④ 挨拶に重点を置き、自分から挨拶をする習慣づくりの工夫と活動づくりをすること
- ⑤ ジェンダーレスの取組について
子どもたちの呼称は「さん」としますが、2歳児クラスではまず人間関係を築くために「ちゃん、くん」も併用することとしました。

◇保育の在り方では・・・

保育発表会での取り組み方（振り付けやポーズを自分たちで考えたり、小道具を自分たちで作ったりする活動）を継続し、より自主的、自発的な活動にしていくことを大切にします。

また、年長クラスの劇づくり（読み聞かせの絵本に浸る活動から劇を創っていく手法）を継承していきます。

◇地域・保護者との連携では・・・

お子さんのことで心配なこと（発達、言語、体力面、人間関係など）がある場合には、園での様子を見ていただくことも含めて対応していきます。担任、又は教頭の鬼塚までいつでもご相談ください。

◇その他・・・

令和6年度に大きく変わることで

- ・2歳児（満3歳を含む）クラスを開設します。これによりこれまでと変わることがありますのでご協力ください。
- ・2歳児クラスのみ午前におやつタイムがあります
- ・入園当初は、自由遊びの時間は2歳児クラスと年少クラス以上の子の活動場所を分けます。
- ・朝預かり、放課後の預かりの時は、玄関での対応ができません。朝は預かりのお部屋へお子さんをお連れ頂き、お迎え時は預かりのお部屋までお越しください。

よろしくお願いいたします。

